婦人部

婦人部ノ活動は、主として労働婦人聯盟（社会民衆婦人同盟との連帯の下に）教育運動に政治運動に注力をそゝいで来た。 年少労働婦人の大多数を擁する紡織運動の最難関は婦人特有の一時的感情性より發する泡沫的運動を如何に克服して、根強き自覚よりする、組織的運動を発展さするにある。 之はたゞに階級的教育の徹底に待つ外はない。 けれども紡織從業者は未だ嘗て、いまだ義務教育すら完全に終へない年少婦人であるから その教育方針も成人教育を加味したる 初歩的階級教育方針をとらざるを得ない。 殊に家庭生活にやがて入るべき婦人としての将来の覚悟を養成する事も重大な問題である。 かゝる意味に於ての教育方針より講習会等も併せ開いて来た。 （教育部参照）

かくて一方普選によつて無産階級の政治的活躍は一層の活発さを加へて来つゝたにつれて各支部所在地方に於いて行はれたる選挙運動に対しても婦人としての許されたる範囲に於て積極的応援に起つた 即ち紡織川崎支部婦人部は 昨年の川崎市議選に 播州支部婦人部に於ける總選挙に將又東京府議選に積極的に立ちて街頭に出で、活動した 等

3.24

附記

尚ほ一般運動の中に沼津支部の労働会館建設運動を見逃がしてはならぬ 昨秋臨時總会の決議を以て二千円の予算を以て労働会館建設に着手し各組合員は一日分を醵出しすでに事業として各組合員は休日を利用して、地ならしに或は其の他の仕上に従事し 三月下旬落成の見込なり 尤も困難とせし紡織運動の中にかゝる大事業の完成に全努力を傾け得られしは沼津支部の堅忍不抜と団結の強固を語るものでなければならぬ

日本労働総同盟
紡織労働組合大会